

水土里ネットしろいし 白石市立大鷹沢小学校生き物調査 ～21世紀土地改良区創造運動～

平成25年9月9日 月曜日

平成25年9月9日（月）、白石市立大鷹沢小学校を対象に生き物調査を実施しました。

これは、当土地改良区で実施している21世紀土地改良区創造運動の一環として開催したものです。

参加者は、5年生児童を含む28名で、学校周辺（白石市大鷹沢三沢字落合地区）の逆川用水路で行われ水田や水路の生き物調査を通じて、農業農村の持つ多面的役割や環境保全について理解を深めることができました。



～生き物調査の様子～



上流から下流へと生き物調査を実施し、上流と下流とでは、それぞれ生息している生き物が違うことを学びました。

また、生き物の発見を通じて、農業用水の利用だけでなく生き物を育てることや、きれいな水であることで水質環境の大切さを感じました。